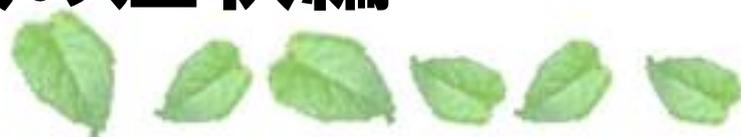


病気の問題改善 頭の症状編



もくじ

- 1 : 頭がぼーっとしている状態を改善したい..... 3
- 2 : 立ちくらみや頭がぼーっとする原因と改善策は? .. 8
- 3 : 頭がぼーっとする病気とは? 18
- 4 : 糖尿病で頭重感や頭がぼーっとするような症状は出る? 26
- 5 : 交通事故により骨折に脱臼そして手術、さらに医師から見放され・・・? 32
- 6 : 自律神経失調症の原因は交通事故で負ったむち打ちからのもの..... 42
- 7 : 頭を切った後から続く頭痛と腰痛に私の秘密兵器が・・・? 47
- 8 : HOUND DOG の大友康平さんが突発性難聴で??? . 54

❖ 1 : 頭がぼーっとしている状態を改善したい

日中に頭がぼーっとして、なかなか仕事や勉強の能率が上がらない。

そして、この

頭がぼーっとしている状態を、何とかしたい！

と思っている人は、多いですね！！

しかし、これは、無駄な考え方なんです。

頭がぼーっとした時の、運動方法やサプリメント、食べ物

や飲み物はこういったものを取ると改善できるのか？

このような考え方を持っている人は、一生この頭がぼーっとする感覚は抜けないと思います。

なぜかというと、そもそも、

頭がぼーっとするための生活をしていることが原因

だからなんです。

どういうことかということについて、説明していきますね！

この頭がぼーっとする現象は、次の 3 つが大部分の原因と

なっています。

1. 睡眠
2. 食事
3. 運動

眠ってばかりいると、副交感神経が働きすぎて、活動欲がなくなっていくます。

睡眠不足でいると、疲労回復ができないため、疲れて動けません。

食事を取りすぎると、消化するために副交感神経を活性化させ、腸の働きを強めます。

これは、睡眠中の状態に近いので、ぼーっとしてしまいま

す。

ダイエットなどで、食事制限をしていると、新陳代謝ができなくなり、頭も身体も活性化できなくなります。

運動不足に陥ると、筋肉がどんどん少なくなります。

筋肉が少なくなると、血液循環が悪くなります。

血液循環が悪くなれば、疲労回復も新陳代謝もできません。

運動をしすぎると、筋疲労を回復させるために、身体を休ませる必要があります。

これには、睡眠が必要です。

この場合も、頭がぼーっとします。

このように考えると、頭がぼーっとしたことが問題なのではなく、頭をぼーっとさせる原因が問題なんです。

従って、原因を改善させることが、頭をぼーっとさせない大きな改善ポイントなんですね！

❖ 2 : 立ちくらみや頭がぼーっとする原因 と改善策は？

今日は、不安解消フォームから悩み相談が来ましたので、
その回答をさせていただきます。

意外と同じ悩みを抱えた方も多いのではないのでしょうか？

[頭がぼーっとしている状態を改善したい](#)

今回の悩み相談の内容は、

————— ここから —————

こんにちは。

体調の事で相談させていただきます。

私は、立ちくらみがしたり頭がぼーっとしたりします。

ぼーっとするというのは、実際はわかりませんが、酸素や血液が頭に届いていないという感じです。

シャキッとしないのです。

そして左目が特に疲れたり、重い感じがします。

難聴ではないですがたまに、大きな音がすると耳に響いたりします。

ストレスもあり、なかなか眠れず、夜中に何度も起きてしまいます。

筋肉が固いと言われた事があり、栄養分が身体に回らない
のでしょうか。

こんな体調なのですが、何か考えられる事はあるでしょう
か？

アドバイス頂けたらと思います。

よろしくお願ひ致します。

————— ここまで —————

このたびは、キュアハウスの悩み相談をご利用いただきあ
りがとうございます。

さて、今回の相談者は、立ちくらみや頭がぼーっとする症

状のほか、様々な症状を抱えているようです。

これらの症状を、病院で治すとしたら、何科で診てもらえばいいのでしょうか？

また、病名はいくつついてしまうのでしょうか？

相談内容からすると、特別病名を知りたいということではなく、今の体調の状況説明と、今後どのようなことに注意すればいいのか？

どのようにすれば改善できるのか？

というような相談内容と感じました。

勝手にそのように解釈して、説明していきますね。

まず、この状況は、二つに一つです。

1. 睡眠時間が少なくなり体力が低下したものの。
2. 体力以上に働いたり身体を使い、疲れ果てたものの。

このどちらかです。

簡単に説明していきましょう。

肝腎要 (かんじんかなめ)

という言葉聞いたことがあると思います。

書いてある字の通り、肝臓と腎臓は、身体の要であるという
ことです。

体力＝筋力＝肝の力

睡眠力＝回復力（生きる力）＝腎の力

このように、東洋医学では考えられています。

また、

肝の症状は、目や筋肉、血液に

腎の症状は、耳や足、腰に出るともいわれています。

そこで、今回の相談者の症状をもう一度診てみましょう。

>立ちくらみがしたり頭がぼーっとしたりします。

これは、睡眠不足の状態。(腎の症状)

>酸素や血液が頭に届いていないという感じです。

これは、血液の問題として、肝の症状

>シャキッとしないのです。

筋肉に力が入らなければ、肝の症状

疲れきっているのなら、腎の症状

>左目が特に疲れたり、重い感じがします。

目の症状なので、肝の症状

>難聴ではないですがたまに、大きな音がすると耳に響い

たりします。

耳の症状なので、腎の症状

>ストレスもあり、なかなか眠れず、夜中に何度も起きて
しまいます。

睡眠の問題なので、腎の症状

>筋肉が固いと言われた事があり、栄養分が身体に回らな
いのでしょうか。

筋肉と血液の問題は肝の症状

このように、肝と腎のみの症状で固められています。

しかし、一点、ストレスがあると書かれています。

このストレスにより、眠れてなくて、体力が低下してしまったのでしたら、ストレスが原因となります。

ただ、ストレスを受ける前に、体力が落ちていたら、ストレスを感じやすくなります。

肝を強くするためには、体力を上げ、腎を強くするには、睡眠の質を上げなければなりません。

どちらもすぐに改善できなければ、深呼吸で代用が効きます。

深呼吸を行えば、肝臓が横隔膜に動かされ活性化します。

また、リラックスしやすくなるので、睡眠の質が上がります。

肝に力強さが出てくれば、筋肉に力を入れやすくなるので、体力づくりもしやすくなります。

また、下半身の筋力がアップされるだけでも、足腰が強化され、腎のパワーアップにもつながります。

このように考えて行くと、いろいろ今の症状を改善する策を取れそうではないですか？

ただし、ストレスが問題の根本にあるとしたら、そのストレスを抜く必要があります。

この辺りは、再度、相談があったときのみ、お答えすることにしますね。

❖ 3 : 頭がぼーっとする病気とは？

頭がぼーっとする状態が続くと、何らかの病気にかかった
と思う人もいるでしょう。

しかし、病院へ行くと、

「異常はありません。」

もしくは、

「原因がわかりませんね！」

と、言われてしまう。

このような経験をされたことはありますか？

その時、大抵の場合、原因もわからず、異常も見つからず、病名もつかないのに、薬を出され疑問に思った人も多いと思います。

今回は、このような頭がぼーっとするような状態を作る原因について、考えていこうと思います。

頭がぼーっとする病名は、医師でない私に発言権はありませんので、ここでは、どのような状態の時に、頭がぼーっとするのかを、書いていこうと思います。

頭がぼーっとする原因には？

1. 睡眠不足
2. 水分の過剰摂取
3. 便秘

4. 脳への血流不足
5. 何らかの炎症が内臓にある

これらがパッと思いつくところです。

睡眠不足の状態、毎日を過ごしていると、脳は、まだ睡眠を欲している、活動しながらも半分眠っている状態となり、頭がぼーっとします。

水分を多くとることが、健康にも美容にも大事と考えている人が多いですが、汗や尿量が多ければいいのですが、どちらの量も少なく、水分摂取量は非常に多いという人がいます。

このような方は、体内に余分な水分がたまっていき、水分の性質として、下から余分なむくみとしてたまっていきま

す。

そして、徐々に上半身の方へ、水分がたまっていくため、始めは足のだるさや重さを感じ、徐々に身体全体が重だるい感じとなります。

最終的には、頭が重だるくなり、頭がぼーっとするという形になるんですね。

便秘の場合は、食べ物のカスが、体内に滞留していると、最終的に腐敗が始まります。

腐敗したものには、熱を帯びます。

従って、熱は、上に立ち上る習性があり、食べ物の通り道上を上へと向かいます。

腸から、胃を通過して、食道から口へと向かい、副鼻腔から頭部へ向かい、頭の中にたまった熱は、抜け道がなくなり、脳内を占拠します。

脳内に、熱がたまりすぎると、脳の働きが鈍くなり、頭がぼーっとします。

脳への血流は、いろいろな原因で、流れなくなるんですが、ここでは、詳細を抜いて、血流が悪くなると、脳の新陳代謝が起きず、頭がぼーっとする。

ということだけ捉えられればと思います。

最後に、体内に炎症を持った内臓があった場合、先ほど述べた便秘と同じパターンで、炎症による熱が、上へ上へと昇っていき、頭がぼーっとするという流れができるわけな

んです。

さて、ここまで読んでみて、わかった人もいると思いますが、長くお風呂に入っていたり、長く直射日光に当たった場合も、頭がぼーっとしますよね！

これがまさしく、熱の病態なんです。

熱が頭部内にとどまってしまうと、頭がぼーっとします。

従って、当然発熱したときにも、頭がぼーっとするわけです。

そう考えると、頭がぼーっとする病気を探しても、何ら原因がつかめないことがわかれると思います。

そうなんです。

頭がぼーっとする病気ではなく、何らかの病気、もしくは状態が頭をぼーっとさせているわけで、症状が頭がぼーっとするというだけでは、手掛かりが見つかりにくいことがわかんと思います。

ですので、頭がぼーっとしていて、この状態を早期に改善したいという方は、何が原因で頭がぼーっとしてしまうのか？

これを探す必要があるんです。

病院は、あくまでも病気を探し、病気の治療をするところ
です。

頭がぼーっとするだけの病気がない以上、病院で診てもらっても治りません。

もし、頭がぼーっとするという症状とともに、他の症状があれば、別の病気が見つかり、治せる手がかりがつかめるかもしれませんね！

❖ 4 : 糖尿病で頭重感や頭がぼーっとする ような症状は出る？

頭がぼーっとする。

頭が重い。

けれど、病院へ行っても病名が付かない。

CT検査を受けても異常が見つからない。

漢方を飲んでも、改善しない。

こんな問題を抱えた人から悩み相談が来ました。

内容は、

————— ここから —————

3年ほど前から前頭部というか額の裏あたりに頭重感がありぼーとする事がたびたびあります。

5, 6軒病院で診てもらいましたが原因がわかりませんでした。

CT検査も異常ありませんでした。

それからお酒を飲んだ後も立ちくらみがしたりします。

最近血糖値が高いといわれましたけど糖尿病でこんな症状はありますか？

自律神経の漢方薬も半年ほど飲んでみましたがまだ良く

なりません。

他に何か心当たりがありましたらお教えいただければ幸いに思います。

————— ここまで —————

この度は、キュアハウスの悩み相談をご利用いただきありがとうございます。

今回は、頭重感や頭がぼーっとする症状についてです。

病院を回ったり、検査をしても異常が診られず、血糖値が高いということしか、わかっていないようです。

>最近血糖値が高いといわれましたけど糖尿病でこんな

>症状はありますか？

と、言われましたが、これだけ病院を回って糖尿病という診断が下りていなければ、糖尿病ではないということが理解できます。

そして、漢方も飲んでいたようですが、この内容としては、自律神経に対してということです。

これは、漢方の専門の方が処方したんでしょうか？

あなたの脈や舌を見て、漢方的診断の結果、処方されたということであれば、自律神経系の問題があると考えていいと思いますが、半年も飲み続けて、変化が出ていないということは、まともな診断をされていないということもわかります。

また、この3年の間、

1. 漢方は何を飲まれたのか？
2. 西洋薬は処方されていないのか？

そして、

1. 飲酒は？
2. 喫煙は？
3. コーヒーの量は？
4. お砂糖と炭水化物の量は？
5. 睡眠の状態は？
6. 排尿排便の問題は？
7. 食欲は？
8. 元々運動していましたか？（学生や子どもの頃でも）
9. 最近の運動量は？

などなど、わからないことだらけですので、これらをわかった上で、漢方を処方されていて、定期的に違う漢方に切り替えていたのであれば、もう少しで改善したのかもしれませんが。

この3年間、何か生活改善はされましたか？

そのような指導を受けましたか？

やっていないとしたら、3年間を振り返り、常に行っている行動を書きだしてください。

そして、一つずつなくしていってみてください。

常に、毎日が違うことを行い、違う食事をし、マンネリ化しなくなっても、まだ症状がある場合は、もう一度連絡をください。

❖ 5 : 交通事故により骨折に脱臼そして手術、さらに医師から見放され・・・？

先日、このような質問メールが舞い込んできました。

内容は、

————— ここから —————

こんにちは。

どこに相談すればよいかわからなかったのでこちらから失礼致します。

良ければご回答お願い致します。

12年前に交通事故にあい、頭を打ち、左手を複雑骨折、後に左手の手術をしてボルトを入れましたが、その時の医師から「神経が近いし、取らなくても良い」と言われたので、現在も入ったままです。

その1年後にバイク事故にあい、右手で車を止めようとして右肩手を脱臼。

それから1・2年後ぐらいに、脳があつくなる感じやめまいやパニック発作が起きだしてきて、数ヶ月寝たきりになりました。

いろいろな脳神経外科・精神科・心療内科など、病院を回りましたが「ストレスが原因」と言われてたいした処方はしてもらえず、「自律神経失調症」と言った心療内科からはパキシルや漢方薬を処方してもらい飲んでいると、多少外

出できるようになりましたが、めまいは治らず車の運転も出来ずに働くことも出来ずにいました。

すると先生から「うちでは治せない」と言われ、パキシルと漢方薬を止める事になりました。

その後、また外出出来なくなってきたので、漢方薬を処方してくれる薬局で漢方薬を作ってもらいまた外出できるようにはなりましたが、相変わらずめまいやパニック発作も出ていました。

運動が良いとの事だったので、自宅で筋トレやウォーキングなどを毎日4～5時間以上するようになり体力面では自信が出てきてパニック発作もあまり起きなくなりました。

そして、去年の2月ごろ、ギックリ腰になり整形外科に行

きましたが、たいした処置もしてもらえず、自宅に帰って
きてからも寝たきりが続き、腰痛持ちになりました。

12月頃には、メニエール病になり薬を処方してもらって多
少落ち着きました。

が、パソコンやテレビ、携帯もろくに見れなくなり、回
転性のめまいやふわふわ・くらくらのめまいが起きだし、パ
ニック発作も頻繁に起きだしたので、心療内科でソラナッ
クスをもらいました。

ソラナックスは1錠飲むのが怖かったので1錠を少し削っ
て7割だけ飲むようになりました。(1日3錠飲む)

ソラナックスを飲むとパニック発作が起きたときは治まり
めまいが強いときはめまいが軽減しました。

運動をしていたらまた腰を痛めたのでカイロプラクティックにきてもらい、治してもらい、それからカイロプラクティックに通いだしました。

すると、第一頸椎、第三頸椎のズレと腰のズレがあると言われ施術をしてもらいました。

カイロに通っていたのとソラナックスを飲んでいたので少しづつ外にいる時間が増えてきました。

ある日、メニエール病を治した整体があると聞いたので行ったみたら第一頸椎の歪みをおもいきり足で押され、その瞬間回転性めまい、耳鳴り、動悸、息切れ、冷や汗などが出て2時間ぐらい動けず、無理やり帰りました。

整体後は脳の圧迫、頭に血が昇る感じ、視力が低下、普通

に目を開けているだけで多少気分が悪くある。

ものすごいパニック発作が1日に何回も起きるようになり、
脳が圧迫する感じがあったので脳神経外科に運ばれました。

検査をしましたが異常はなし。

頭の圧迫した感じ、頭重は取れないし、脈も早くて苦しかった
ので、総合病院に行きめまいの薬をもらい飲んでみましたが、
不整脈が激しくな り息苦しくなってパニックにな
って救急車で病院に。

検査をしても異常なしで帰宅。

外に出れずカイロには通えなくなりました。

それから頑張って内科に行き漢方薬を頂きました。

先生からは「更年期障害と同じ症状」といわれました。

自律神経を整える方法を調べてせいか丹田呼吸法を始めました。

現在も続けています、めまいが激しいのと不安で外出はしていませんが、少しでも慣れようと朝起きて、5分くらい玄関先まで出ています。

ソラナックスは1日2錠飲んでいきます。

1錠の量は半分より少し少ない感じです。

前は飲んだらすぐに効いていましたが、今は30分ぐらい経

過しないと効かなくなりました。

ソラナックスは止めたいのでネットで漢方薬局を見つけオーダーメイドで漢方を処方して頂いています。

効果はじわじわ効いているような感じ です。

現段階では、病院にはどこもかかっておらず、家にずっといるので自宅では激しいめまいはありませんが、外に出れていないことが不安で、玄関先まで出るだけで頭重みみたいな、ズンツとする感じとグラッとする感じで激しいめまいがする事にも怖いと思っています。

のぼせる事はあまりなくなりましたが、パソコンや携帯をみると目がすぐ疲れたり、頭がズンズンします。

頭を触るとカチカチに固まっていますし、画面をみると気づかないうちに目に力が入っています。

運動をしたいのですが、めまいと腰痛で出来ません。

とにかく外に出れるようになりたいです。

ここ 2、3 日頭がズンッと押される感じがして立っていられなくなりめまいがします。

首筋(頭を肩につける時に伸びる方の筋肉)を無意識に引っ張るクセがあるのですが毎日して、体がきつくなります。

どうにかしたいのですが、どうすれば良いのかわかりません。

何かいい方法はありませんか？

回答宜しく申し上げます。

————— ここまで —————

このような、真剣な悩み相談が来ました。

この方とのやり取りを、来週から掲載していこうと思いま
す。

[続きはこちら](#)

❖ 6 : 自律神経失調症の原因は交通事故で 負ったむち打ちからのもの

前回公開した

[交通事故により骨折に脱臼そして手術、さらに医師から見
放され・・・？](#)

この記事覚えていますか？

ある方から送られてきた1通のメール。

この深い深い悩みに対して、私の返した返事は、以下のよ
うなものでした。

————— ここから —————

非常に詳しい状況報告に感謝しています。

このように段階的な症状変化がわかると、非常に理解しやすいです。

原因は、始めの交通事故の時に起こしているむち打ちを治していないからですね！

ほとんどの病院で、交通事故時のむち打ちをチェックしていないのですが、これは、直後に首の痛みを訴えていなかったからだと思います。

そして、自律神経失調症や更年期障害のような症状が出ているのも、頭が重いのも全てが、むち打ちからによるものであると理解できます。

ただ、完全回復に持っていくのは、かなりしんどいかも
りません。(様々な刺激(事故や整体など)が入っているよ
うなので・・・?)

少しでも変化させるためには、背骨周りの筋肉を強化する
必要があります。

難しいかも知れませんが、チャレンジしてみますか？

方法は、たった一つです。

腕立て伏せの姿勢を保つだけ。

ただし、腕の問題があるので、保つことができないかもし
れません。

手のひらで支えきれなければ、肘をついても構いません。

肘から手のひら全てで支えてみてください。

足の方も、指先で保てなければ、膝をついても構いません。

どの方法を取ったとしても、足が床についている場所から、

頭の てっぺんまでが一直線になるように、背骨を調整してください。

どこかが震えたら終わりです。

できるだけ、長い時間維持できるようにしてみてください。

維持している間は、できるだけ深呼吸を続けてください。

これが、3分程度軽くできるようになれば、かなり改善している はずです。

無理は禁物ですので、筋肉痛にならない程度に地道にトライ してみてください。

できなかつたらどのようにできないのか？

3分クリアできたら、その時の体調変化をまた教えてくださいね！

それでは、またのご連絡をお待ちしています。

————— ここまで —————

このようなメールを送ると、またまた熱いメッセージが届きました。

そして、新たな悩みも掲載されていました。

その内容は、また次回にお届けします。

[続きはこちら](#)

❖ 7 : 頭を切った後から続く頭痛と腰痛に 私の秘密兵器が . . . ?

4 か月前に、椅子に座りながら遊んでいるときに、前に倒れてしまい、頭を切ってしまった 10 歳の男の子。

手術をして、傷口は塞がったが、その後、頭痛に悩まされることに。

手術を受けた病院では治らなかったなので、整体や頭痛外来に行ってみるが、なかなか改善されない。

そんな中、キュアハウスを見つけ来院。

問診では、頭が痛いだけでなく、同時期から腰痛もひどいとのこと。

しかも、座っていても、運動をしても腰が痛いという。

まず、うつ伏せで身体全体を診ていくと、頭も首も腰も骨盤も、かなり歪んでいる。

整体院では、首の歪みが腰痛を作っていると言われたらしいが、どう見てもそうは感じられない。

そのため、慎重に全身のチェックを行った。

すると、左足の親指の動きが悪く、痛みが出ていそう。

「親指が痛くなることはある？」

「はい、いつも痛いです。」

ということなので、指の動きを改善。

すると、大分骨盤が緩んできた。

おそらく、靴が合わなくなってきたのだろう。

そのため、何となくビッコを引き、腰痛の原因となっていたようだ。

首に関しては、完全に前方に倒れ、頭を強打したときの首の歪み方をしているのです、首の歪みは、この転倒によるものと理解できる。

うつ伏せと仰向けで、私独自のてい針（ていしん）整体というものを行った。

途中、頭と首の整体をしている時に、脚をグニャグニャ動かしているのを、

「今、どんな感覚なの？」

と聞くと、

「だんだん、頭が軽くなってきました。」

頭の歪みがかなりひどかったので、十分に時間を使って、頭の歪みを改善。

次に、脚の動きを整えながら、骨盤調整を行い。

身体全体の緊張感がすべてなくなったところで、立ち上がってもらおうと、心底ほっとした感じの表情を浮かべ、

「うわあ！軽くなったあ！！」

と、満足げに背伸びをしている。

「腰の方はどう？」

「腰もメチャメチャ軽いです。」

という感じで、終了した。

てい針整体をしていると、よく

「先生、今何してるんですか？」

と、患者さんに言われます。

私としては、必死に筋肉と関節、そして皮膚の連動をつけるように、慎重に操作をしているんです。

けれど、実際問題、私の動きも患者さんの動きも、アリの動く程度しか動きがないため、はたから見ても、患者さんの実感としても、何をしているのか理解できないような、整体なんです。

しかし、終わってみれば、この患者さんのような感想になることが多く。

私の秘密兵器とでも言える整体法なんです。(笑、笑)

この整体であれば、乳幼児から終末医療を受けるような、お年寄りの方に対しても、安心して整体ができる。

そのため、中には、整体を受けている間に、

- なんか停滞していた腸が動き出したみたい
- 体中が温まってきました
- 急に軽くなってきた感じ
- 何かスイッチが入った瞬間を感じました
- スーッと何かが抜けていく感じでした

などなど、さまざまな感想を患者さんが言ってくれます。

このような体験も、この仕事を辞めれなくなるころですね！

❖ 8 : HOUND DOG の大友康平さんが突発性難聴で???

こちらは過去の記事の引用になります、ご了承ください。

先日、私が昔からファンだった HOUND DOG のボーカルである大友康平さんが、突発性難聴で一年以上も苦しんでいたとブログで公表しました。

私は、

このニュースを見た瞬間、何が何でも大友さんの耳を治したいと思いました。

そこで、大友康平さんの連絡先を探したのですが、その時に、初めて突発性難聴になった後、手術をしたことを知り

ました。

その瞬間、私の熱は冷めました。

手術をしていなければ、可能性はあったのですが、手術をされ、片側は回復したようですが、片側は改善できなかったとのこと。

この状態で、私にできることはほとんどありません。

というより、手術をしたことで、私的に操作できるところの邪魔になってしまうのです。

かつて突発性難聴を治した時に、問題だった部位は、頭蓋骨の歪みと、骨盤の歪み、そして足の筋力低下がありました。

それぞれを改善することで、耳周辺の血流や神経の通りが改善し、突発性難聴が改善するという流れができるわけです。

ところが、その耳を手術してしまえば、その手術の後が、血流障害を起こす大元になってしまうわけです。

そうなってしまうと、私が目指す治療ポイントは使えないということになる。

ということで、連絡をすることを断念したわけです。

できれば、治療費は全額無料で、改善まで持っていきたいと思っていたのですが、コンタクトを取る前に、この作戦は使えないものとなってしまいました。

突発性難聴の原因には、さまざまなものが考えられますが、ミュージシャンのように、大音量の中でライブをし続けていると、耳の機能はどうしても落ちてしまいます。

東洋医学的に、耳は腎の症状が現れる場所と考えられています。

腎は、親から授かった元気を蓄える場所。

そして、足腰の強さを表すことでも知られています。

年齢と共に、元気はなくなり足腰の強さも衰えます。

その分、トレーニングと休息が必要になります。

しかし、有名人に休息はほぼないと言えるでしょう。

今、耳の問題が起こっている。

その問題の中ライブ活動は続いている。

さらに、体力は奪われる。

いつまでも元気な姿で、素敵な曲を歌い続けてほしいと心から思いたい反面、治療家という側面から、心配は尽きない。

早く元気に戻ってほしいものです。

もっと**健康**になるために

もっと詳しい健康情報をご希望の場合には、下記から、
全102ページ、販売価格1,980円

あなたの症状が治らない9つの理由

というレポートを**無料でプレゼント**させていただいています。
このレポートを請求していただいた方は、健康に関する情報が、ご登録のメールアドレスに、毎日届くようになります。
このレポートとメルマガだけでも、十分にあなたの症状を改善するヒントを得られるような内容になっています。
こちらから無料で請求できますので、積極的にこの機会を利用してみてください。

レポート請求はこちらをクリック



QRコードからも請求できます。



作者：キュアハウス鍼灸治療院 院長 中村幸生

メールアドレス：info@curehouse.jp

★共に健康になり幸せな人生を歩むための学びをしていきませんか？：「キュアハウスの健康幸生塾」

<http://curehouse.jp/blog/kouseijuku/>

★どの健康情報とも全く違う視点であなたの症状を取り除く教材がそろっている：「キュアハウス健康情報館」

<http://curehouse.biz/>

★原因不明の症状を徹底的に解明し改善法を手に入れることができるブログ：「原因不明の痛みや病気を改善するたった3つの秘訣」

<http://blog.livedoor.jp/curehouse/>

★病院や治療院に何度通ってもなかなか治らない症状を専門とする鍼灸整体治療院：「キュアハウス鍼灸治療院」

<http://www.curehouse.jp/>



このレポートは、医療に頼らずに、自分自身で症状の原因を見つけ出し、病院の無駄な待ち時間の間に、自ら症状を改善できるような知識と技術をつかみ取っていただくためのヒントを掲載しています。

このレポートにより、あなたの将来における不安が少しでもなくなれば幸いです。

株式会社キュアハウス
キュアハウス鍼灸治療院
院長 中村幸生